

2019.9.8 京都新聞 地域(山城)

第1回 京都府耳のこフェスタ

仲間と交流 人生明るく

聴覚障害者ら 社会参加など討論

城陽

中途失聴者や難聴者が聴力低下後の社会参加などについて語る「京都府耳のこフェスタ」が7日、城陽市林ノ口の府聴覚言語障害センターで開かれた。「耳のことあれこれ」と題して当事者5人がパネル討論した。手話言語の普及や、聴覚障害の有無に関わらず互いに支え合う社会づくりを進めるとした府の条例が昨年3月に施行されたのを受け、初開催された。宇治市の牧野登紀子



「耳のことあれこれ」をテーマに討論した当事者たち(城陽市林ノ口・府聴覚言語障害センター)

さんは50歳の頃、聴力者から「今以上に悪く低下に気付いた。医なる」と言われ、不安

地元中小企業が 農林業課題解決

存技術の可能性を探る。同市では、設置した獣害防護柵の手入れや管理をしやすくする手法も考案する。宇治田原町の茶園では、防霜ファンを風力発電に役立てられないか検討する。農作物の収穫や保存の

をおぼえたという。地元で開かれた手話勉強会に65歳ごろに参加。現在は大勢での会話

021 宇治東内45の26、源氏物語ミュージアム。1人1枚、20日必着。

城陽

もの忘れ予防教室 脳に栄養を脳を活性化させる教室 13・20日前9時45分、保健センター(55) 1111。認知症予防の話と運動。市内在住のおおむね65歳以上対象。無料。
プラントハンガー作り 13日後1時、寺田コミュニティ(55) 0010。麻のひもを使い、プランターなどを入れてつり下げる袋を編む。500円(プランター付き)。16人。代金持参で予約。

八幡

上妻宏光 Stand

京田辺

市民参画型講演会「廃仏毀釈(きしゃく)について」 17日前10時、中央公民館。講師は京都産業大特別上席客員研究員の中江好喜さん。200円(資料代)。16日後5時までには駅ナカ案内所内の観光ボランティアガイド協会(68) 2810に予約。

綴喜

山吹体操クラブ 12日午後1時半、井手町の寶泉苑。健康相談、血圧測定、簡単な体操。町内在住の65歳以上対象。無料。健康手帳、飲み物持参。町社会福祉協議会(82) 3901。

相楽

卓球デー 11日後3時5分、精華町むくのきセンター(98) 0200。小学生以上対象(小学生は保護者同伴)。小学生100円、高校生以上200円(町外在住者は倍額)。体育館シューズ持参。
献血 11日前10時～正午に加茂支所、後2～4時にアスピアやましろ。献血カード(初めての人は本人証明できる運転免許証や健康保険証など)持参。
木津川 11日前10時～正午に加茂支所、後2～4時にアスピアやましろ。献血カード(初めての人は本人証明できる運転免許証や健康保険証など)持参。

は難しいが、当事者と知り合って「人生が明るく広がった」と話した。

木津川市の松岡智郁子さんは、11歳で軽度難聴と分かり、症状はさらに進んだ。59歳で要約筆記に出会い、2015年開所の同センターで多くの当事者と知り合ったという。「苦しいことや悩んでいることなど、相談できる仲間がいる」と交流の意義を語った。フェスタは府が主催。難聴者など約100人が参加した。(西田昌平)

11月木曜日の15時～17時30分(西田昌平)

11月9日9時20分